

オゾン処理による農村集落汚泥減容装置で コスト削減と温暖化防止

農村集落廃水処理施設から排出される汚泥は、通常、脱水・焼却。埋立てというプロセスを経て処理されていますが、それには膨大なコストと多量のエネルギーを必要とします。

富士工機株式会社は、従来よりもコストやエネルギー使用量を少なくする「オゾンによって汚泥を処理する方法」の開発に成功しました。この方法は既存の処理施設の行程に影響を与えることなく、汚泥を完全に可容化して生物分解処理するというものです。

【活動団体の紹介】

富士工機株式会社

愛知県一宮市西萩原字若宮前53-1

Tel: 058-669-2121

Fax: 0586-69-2127

WEB サイト: <http://www.fujiclone.com/company/index.html>